

手洗い指導を実施しました

県内の市町村からのご要請により、当財団検査普及課職員による手洗い指導を実施しました。

この中学校では、教育活動の一環として、『健康づくり講座』が開催されています。そのうちの1講座を『目で見える手洗い』として手洗いをテーマにお話しさせていただきました。『衛生的な手洗い』の概要のほか、紫外線照射器（手洗いチェッカー）とATP測定機器（ルミテスター）を用いた手洗い実習を行いました。

生徒からは、「これまでこんな汚い手で食事をしていたかと思うとゾッとする」「これからはしっかり手を洗うようにしたい」との感想をいただきました。



はじめに映像を用いた説明を行いました。



専用ローションを手に塗った後、手洗いを実施。



専用ライトを当てて、洗い残し部分の確認をしました。



洗い残しがある場合、青白く光ります。



A T P 測定機器専用の綿棒で手指の汚れの拭き取りをしました。



汚れは数値化されて表示されます。手洗い前後の数値を比較して、手洗いの効果を確認しました。